



3年 学年だより

石川県立金沢桜丘高等学校3年学年会 令和5年8月18日



酷暑の夏が半分過ぎました。保護者の皆さまにおかれましてはますますご清栄のことと存じます。

先日は暑い中、三者面談にお越しいただきありがとうございました。今後は、秋以降の模試の結果を見極め、最終的な受験校を決めていくこととなります。ご家庭でもその都度お話しいただきますようよろしくお願いいたします。

■夏休みラストチャンス

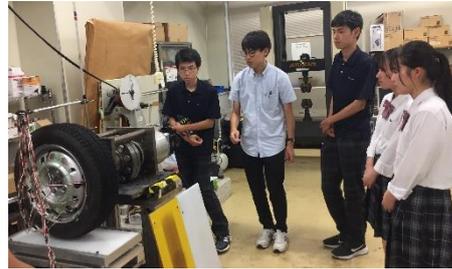
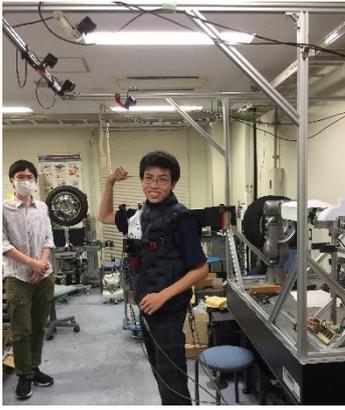
長い夏休みも残すところ10日あまりとなりました。桜高祭の準備も始まりますが、学習を止めている暇はありません。まさに文武両道です。合格体験記の中で先輩が書いていたことを覚えていますか。①行事も学習も全力投球すること②勉強計画を立てること。夏休み後半戦、前半戦を振り返り、再度学習計画を練り直してみましょう。



■桜 extensive course[7]・金沢大学訪問

8月7日(月)に桜 extensive course[7]の取り組みとして、金沢大学理工学域 フロンティア工学類 立矢研究室を訪問しました。フロンティア工学類での学びについて立矢教授から講義を受けた後、研究室の研究内容について大学生に説明をしていただき、実際に触れることもできました。最後に、学生生活や受験勉強について学生さんとの座談会をしました。参加生徒たちは、工学系の研究の実際について感じるとともに、金沢大学入学へのモチベーションが上がったと目を輝かせているようでした。





進路ナビ



模試を受ける意味

9月以降の行事予定の通り、模試が本格的になります。これからの模試は力試しではなく、志望校との実力ギャップを把握し、自分の能力特性に応じた得点の積み上げ方を考える材料として欲しいと思います。自分がたてた学習計画に対して、自己修正するトレーニングとしてください。また、本番を意識した時間配分の感覚をつかむこと、効率的に解き進める順番を探るシミュレーションとすること。模試を受けたらその日のうちに答え合わせをし、できなかったところを確実に身につけること。模試直後の復習が苦手部分の補修に一番効果的です。この夏の集中勉強の効果をもとに、自分の能力特性見極めのためには、志望校の過去問を解いてみることも良いと思います。どこをどう修正していくのか、現状把握と自己分析は秋以降とても大事なことです。志望校変更を考える場合もできます。あと何ヶ月で何点伸ばせば合格点に届くのか、そのためには、具体的には何をすべきか、夏休みの最後に今後の目標設定をきちんとして欲しいと思います。受験はスピード勝負。理解できないことからくるスピード不足を、残りの夏休みで少しでも解消しましょう。

行事予定

8月17日(木)	後期夏季補習(~29日)
8月31日(木)	始業式・桜高祭(~9月1日)
9月4日(月)	大学入学共通テスト出願説明会
9月9日(土)	全統記述模試
9月15日(金)	進駿大学入学共通テスト模試(~16日)
9月23日(土)	午後登校禁止(~24日)
9月27日(水)	3S歩行全校集会
10月2日(月)	2学期中間試験(~5日)
10月7日(土)	3S歩行(予備日:8日)
10月13日(金)	進駿記述模試(~14日)
10月16日(月)	代休(10月7日分)
10月21日(土)	全統記述模試
10月27日(金)	進駿大学入学共通テスト模試(~28日)

体調管理について

9月以降、学校行事も含め週6日登校することが多くなります。気力・体力ともに疲弊することが想定されます。生活リズムを崩さないように、ご家庭でも体調管理にお気をつけください。

【文責:3学年主任 窪川寛恵】